

# 中種子町

な  
か  
た  
ね  
エリア

中種子町は種子島の中央部に位置し、空の玄関「種子島空港」のある面積 137.76km<sup>2</sup> キロメートルの町です。景勝地が多く、ウミガメの産卵地、近年ではサーフィンのメッカとしても有名です。また、スポーツの拠点「太陽の里」、黒糖作り等が体験できる「ふれあいの里」、本格的音楽ホール「種子島こり〜な」もあります。

# 南種子町

み  
な  
み  
た  
ね  
エリア

南種子町は種子島の南端に位置し、人口は約 5,561 人、東西南の三方を海に囲まれた、その透明度の高い海に代表される自然に恵まれています。1543 年（天文 12 年）南蛮船が門倉岬に漂着し、ポルトガル人による鉄砲伝来の地として歴史的由来をもっています。また、現在は日本の科学技術の粋を集めた種子島宇宙センターがあることで、歴史と未来が交錯する町です。



花咲く未来に人と自然が根づく町

# 中種子町

お問い合わせ/中種子町役場企画課

〒891-3692 鹿児島県熊毛郡中種子町野間5186番地

☎0997-27-1111 FAX 0997-27-3634

http://town.nakatane.kagoshima.jp/

E-mail naka-kikaku@town.nakatane.kagoshima.jp

- 町花 ゲットウ・フヨウ
- 町木 ウバメガシ
- 特産品 サトウキビ、イセエビ、イモ、焼酎、ナガラメ、ミズイカ

■市町村間距離

中種子町-28km-西之表市

中種子町-17km-南種子町

中種子町-20km-島間港



## ②雄龍・雌龍の岩



崖の上(現在星原小学校)の地に、逢五郎と逢江という仲の良い働き者の夫婦が住んでいたが、ある嵐の夜崖崩れに遭い、家もろとも海に投げ出された。二人を見かけることなく数ヶ月すぎた頃、その場所に突然大きな岩が仲良く寄り添うように立っていた。人々は二人の生まれ変わりと見做して、雄龍岩・雌龍岩と呼ぶようになったと言われています。海に向かって左側(角が2つ)が雌龍岩・右側が雄龍岩です。

## ③長浜海岸



中種子町の西海岸にある全長12kmの種子島最大の砂浜です。規模の大きさを長浜砂丘として親しまれています。毎年5月上旬から8月上旬にかけて、ウミガメが産卵のため上陸することで有名です。



## ④馬立の岩屋



この洞穴は犬城海岸の北端にあり、長い年月の波の浸食によってつくられたもので、特に波の勢いの強い太平洋に面した東海岸ではこのような洞穴がいくつか見られます。この岩屋は南種子町の宝満の池につながっているとも言われている伝説の洞穴です。

## ⑤男淵・女淵の滝



この滝は上下2連で上を男淵、下を女淵と呼んでいます。淵全体も明るく、高地のない種子島では珍しい滝で、湯水期でも滝水が止むことはありません。

## ⑥日本一大ソテツ



推定樹齢600年以上で樹高8m、樹長12m、根回り2mの坂井神社の境内にある日本一大ソテツです。

## ⑦中種子町温泉保養センター



熊野海水浴場の前にあり、弱アルカリ性の単純温泉で気泡風呂や湯治風呂などがあります。海水浴客や観光客も利用できます。交通/中種子町中心部から車で12分

## ⑧自然レクリエーション村



熊野海水浴場にあるキャンプ場で、亜熱帯気分を盛り上げるマングローブも近くにありま。

海の輝き、  
星のきらめき、  
食のときめき。



よいらーいき祭り

毎年8月上旬に行われる中種子町最大のイベントです。よいらーいきとは「みんないっしょになって」の意味。昼は、プラスバンド・みこしのパレードで観客を魅了します。夜は、太陽の里で舞踊大会や花火で遅くまで賑わいます。

熊野海岸

沖合に浮かぶ小島、エメラルドグリーンと白いビーチがまぶしい中種子町の代表的な海水浴場です。

⑨増田宇宙通信所



増田宇宙通信所展示室見学

【営業時間】  
10:00~17:00

【料金】  
無料  
※団体でのご来場は要予約

人工衛星からの電波を受信し、正しい軌道、位置および姿勢を保っているかどうかを監視したり、搭載している電子機器が正しく機能しているかどうかを知るためのデータを、筑波宇宙センターに送る通信所です。

問い合わせ/増田宇宙通信所 ☎0997-27-1990

⑩ふれあいの里



宿泊できるロッジ3棟と黒糖づくりを体験できる黒糖伝承館などがあります。問い合わせ/公共施設管理公社 ☎0997-27-3800

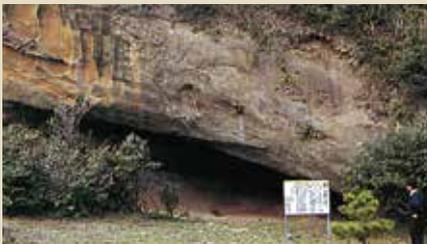
太陽の里



⑪中種子中央運動公園

中央公園が拡大され、スポーツ関連施設が集中しています。流水プール、テニスコート、フィールドアスレチック、野球場、陸上競技場、体育館、武道館、合宿所があります。交通/中種子町中心部から車で3分

⑫阿嶽の洞穴



貝、獣骨、魚骨、石器類や、弥生時代の土器などが出土した洞穴で、熊野海岸の南端にあります。

⑬矢止め石



律宗を信教していた坂井村の領主、日高左京之進が法華教を広める日良上人めがけて放った矢が上人にはあたらす、すべてこの石にあたるばかりであったと伝えられています。そこで「矢止め石」と呼ばれるようになりました。

⑭古市家住宅



1800年代に建てられた住宅で国の重要文化財に指定されています。坂井の大ソテツや矢止め石が近くにあります。歴史散策のコースになっています。

⑮立切遺跡



旧石器時代の中期層(3万1千年以上前)からは日本最古の生活痕跡と思われる「土坑」「焼土」「れき群」「石器」が出土しました。資料は中種子町歴史民俗資料館に展示されています。

⑯水稻早期栽培発祥の碑



日本一早い新米の産地として種子島は全国的に有名です。熊野海岸に近接する中種子町阿嶽浦では昭和11年早期米の栽培に初めて成功し、今日の基礎が築かれました。

⑰石槍(園田遺跡)



中種子町の園田遺跡から縄文草創期の石槍が出土。鹿児島県内でこの石槍が完全な形で発見されたのは初めての事です。

源吾婆



上方集落に伝わる大踊り「源吾婆」、鎌倉から伝わったと言われています。種子島に伝わるほかの踊りとは服装、振り付けに独特のものがあり、全体を通して落ち着いた踊りです。

しんご踊り



種子島の踊りは大別して大踊り、中踊り、小踊り、座敷踊りに分けられ、しんご踊りは代表的な大踊りで、5つの集落に古くから伝承されています。

源太郎踊り 県指定無形民俗文化財



この踊りは種子島全島に分布する踊りで、その発祥地は大坂住吉とも言われています。大踊りのひとつである源太郎踊りは男女共演の念仏踊りとして踊られてきました。

# スペースポート 南種子町

お問い合わせ/南種子町役場企画課  
〒891-3792 鹿児島県熊毛郡南種子町中之上2793-1  
☎0997-26-1111 FAX 0997-26-0708  
http://www.town.minamitane.kagoshima.jp/  
E-mail hope@town.minamitane.lg.jp

- 町役場 熊毛郡南種子町中之上2793番地1  
☎0997-26-1111
- 町花 サンタンカ・ハイビスカス
- 町木 ヤマモモ
- 特産品 イセエビ、アサヒガニ、ナガラメ  
サトウキビ、サツマイモ、赤米、焼酎他
- 市町村間距離  
南種子町ー44kmー西之表市  
南種子町ー17kmー中種子町



## ① 浜田海浜地帯



浜田海水浴場



千座の岩屋

この海浜地帯は、波で浸食された奇岩の地帯で、中でも千座の岩屋は種子島唯一の自然の丘、海蝕洞窟で千人は座れると言う所で有名です。また昔からの種子島の湯治場のある恵美の湯から広田海岸、大崎吉信を望めば、珊瑚礁に砕ける白波の雄大さと果てしなく広く青い海岸のタイアップは、人生のロマンを感じさせます。

- おすすめ ロケット打ち上げ見学場所**
- 恵美の江展望公園
  - 長谷展望公園
  - 前之峯陸上競技場
  - 宇宙ヶ丘公園



## ② インギー鶏

百余年前、英国帆船ドラメルタン号が種子島の前之浜海岸で座礁しました。救助された英国人乗船員らは、厚くもてなしてくれた島民へのお礼にコーウェル船長から、船内で飼っていたニワトリ1羽が贈られました。今も南種子で飼われている「インギー鶏」の先祖たちです。「インギー」とは、村人が「イングリッシュ」の発音を聞き取ったもので、英国あるいは英国人を表す鳥言葉です。その血を引くニワトリが「インギー鶏」としてここ南種子の地ですくすくと育っています。

## ③ 門倉岬と七色坂一帯



門倉岬に通する直線700mの道路は、まるで前方に広がる海中に突き進んで行くような爽快感を感じさせます。名付けて海中ロードといえます。そこを経て門倉岬に入れば、日本の歴史を変えた鉄砲伝来の地があります。

